



会報

WEEKLY REPORT

世界に希望を生み出そう

2023-24 R.I.会長

ゴードン.R. マッキナリー

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/石岡 幸雄

副会長/萩原 敬一郎

幹事/南出 雅樹

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3096回 例会報告

2023.11.24

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

■点鐘 石岡 幸雄 会長

■ロータリーソング (我等の生業)

■ゲスト紹介

帯広東ロータリークラブ

会員増強・ロータリー情報委員会委員長

木幡 裕之 様

■会食

■会長挨拶

石岡 幸雄 会長



皆さんこんにちは。

まず会長挨拶の前に葬儀のお礼を申し上げます。

妻の葬儀に際しましては皆さまから過分なる御香料・御供花いただきまして、本当にありがとうございます。それでは会長挨拶ですが、先回に引き続き、ロータリー財団についてお話致します。今月はロータリー財団の月間ということで現在、会員の皆様にロータリー財団に寄付して頂いている額は、年会費の中から5000円です。財団からの寄付目標額(目標額がある事自体私は知らなかった)は、年150ドルとなっています。1ドル=150円としますと、22500円ですから、目標の約2割くらいとなります。ポリオに関しては、1人年2000円の寄付をしておりますが、ポリオにも目標額があり、年50ドル(7500円)となっております。これも目標額に達していません。ロータリー財団とは関係ありませんが、先月お話しした米山記念奨学にも目標額があり、1人年に3万円となっておりますが、実際に皆様に寄付して頂いている額は、3000円です。

ちなみに十勝ロータリー奨学会の寄付金は、現在、年5000円です。全て合わせると、会員の皆様がロータリー関係で寄附して頂いている総額は、年15000円という事になります。(目標額は財団の恒久基金も入れて約7万円ですが)以前は、ロータリー財団も米山記念奨学も十勝ロータリー奨学会も、その年度の委員長が、追加の寄付のお願いをして集めておりました。最近ではいっさい行っておりませんが、ちょっと各クラブさんの状況を聞きながら検討していただきたいと思っております。

皆さまからの財団の方に寄付していただいて、たまに発表されてると思うんですけど、該当の方はクラブ計画・報告書の74ページに載ってますPHF通算寄付者という形になっています。ポールハリス・フェローと

いう事で何となく私も分かっていたんですけどもう一回ちょっと調べ直しました。ポールハリス・フェローの該当者というのは、ずっと足さるんですけども1000ドルになった時にその表彰があるということで今の150円で計算しますと15万円になった段階での表彰がありますと言うことで、昔はさっき言ったように、5000円の他に色々皆さんが全員に寄付してくれてたんで、結構早めに入会しても5年とか10年ですぐになってたんですけど、単純計算しますと、ただ5000円やると15万円になるのに30年かかりますということで、皆さんポールハリスフェローになるのに相当先になり、入会の浅い人はですがこれはちょっと問題があるのかなという気もしております。あとマルチプル・ポールハリスフェロー1回目というのは?これはさらに千ドルいった人がリスト総額2000ドルいった人がそうです。今度2回目、3回目と千ドル上がっていくと、こちらの4回5回という形になってきますので、ええ、皆さん頑張って上の方に一番多い方で細川パストが8回目、その後合田さん夷石さん柴田さんの4回目ということになっていますので、柴田さんも5000ドルぐらいの寄付をされているという形になります。その上に見慣れないベネファクターがあつてこれも何だろうと思って調べてみました。恒久基金に千ドル(15万)入れるとベネファクターというようになりますので余裕のある方はベネファクター宜しくお願い致します。その上にまたポール・ハリス・ソサエティなのでしょう。これって?という事で、これは年次基金とポリオプラスに毎年千ドルを約束をするとこうなるということが1回じゃないですね。毎年15万円入れていくということで、これはうち会で細川会員のみです。で、その上にありますねアーチ・クランフ・ソサエティが一番上に概況で書いてあるんですけど、これはいったいなんぞやと、なんと25万円、阿部さんいかがでしょう?計算すると3750万円手頃ですねってことですね。これをやるとアーチ・クランフ・ソサエティが表彰されるということで、そこに載ってないんですけど、調べるともう一個有ったんです。何とレガシー・サティということで深井さんいくらでしょう?そうです100万ドルということで約1億5000万円取めると最後にレガシーという称号がもらえる。いろいろあるんだなということで、皆さんできる範囲で良いんでぜひ財団の寄付の方も、今後とも



よろしくお願ひいたします。

これで会長挨拶を終わります。

■**会務報告** 南出 雅樹 幹事

帯広北ロータリークラブ 年次総会開催のご案内

日時 12月1日(金) 午後0時30分(例会時)

場所 ホテル日航ノースランド帯広

帯広北ロータリークラブ

年末家族会・クリスマスパーティー開催のご案内

日時 12月7日(木) 午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、12月8日(金)の繰上げ例会と致します。

■**委員会報告** 伊藤 隆志 親睦家族委員長

年末家族会・クリスマスパーティー開催のご連絡

■**ニコニコボックスの発表** 南出 雅樹 幹事

長谷川道正 会員 妻の誕生日に記念品を頂き有難うございました。

阿部 直之 会員 本日、担当例会です。宜しくお願いします。

石岡 幸雄 会長 会葬(妻の)のお礼

■**プログラム** 阿部 直之 会員増強委員長

【帯広東ロータリークラブの会員増強の取り組み】

帯広東ロータリークラブ

会員増強・ロータリー情報委員会委員長

木幡 裕之 様



皆さんこんにちは。東ロータリークラブ会員増強ロータリー情報委員会委員長を務めさせていただいております。小幡博之と申します。本日はどうぞよろしくお願い致します。ご説明の前になりますが、少しお時間を頂戴したいと存じます。本年4月10日ご逝去されました木戸辰浩会員また11月15日ご逝去されました北RC石岡会長のご令室夕子様に対しまして、心より哀悼の意をお伝えさせて頂きたいと思ひます。ご冥福をお祈りいたします。それでは卓話を始めさせていただきます。本日は帯広北RC様阿部委員長より会員増強についてのテーマをいただき、このテーマについて多くの団体として最優先に考えなければいけないテーマと考えております。本日は時間をいただき私が所属しております帯広東RC会員増強に向けた心意気と取り組みについて少しご紹介させていただきます。ちなみに、私どもの親会でもありますし会員においても多くの会員が在籍している北ロータリークラブさんに対して事例紹介などというのは大変清悦で恐縮いたしますが、阿部委員長のお願ひということで、本日は参加させていただきました。また、諸先輩、多くの公私ともに大変お世話になっております先輩諸兄が会員の中にいらっしゃいます。その中で私が18歳の頃にお世話になった石割先輩もおりまして、また石井会員にも叱咤激励をいつももらっておりますので、話を進めさせていただきたいと思ひます。それではスクリーンの方ですけども今現在の認識と致しましてはこのグラフになるんですけども、今、東RCクラブとしては過去七年間ですけども、大体40名というこの会員数を境にして前後して

おります。まあ、あの私としては、この40名を壁と呼んでおまして、うちの三役に言わせると意気込みを感じてる40名また情熱の40名という表現をしておりますが、まあ、あの本日もこの親会に行くことに対しては三役の方からくれぐれも粗相のないようにというふうに言われてこの場に来ております。また、40名を死守する覚悟で会員募集を続けていますが、しかしながら現在といたしましては非常に厳しい状況であります。只今3名の方にアプローチをかけておまして、その後答えますという今の状況となっております。このグラフは北ロータリークラブ様の七年間のこの状況ですけれどもグラフのうち、その真ん中が退会者また、左側のグラフが入会者となっております。北クラブ様においては、大体60名のこの人数の中の前後で推移するというにこのグラフから受け取りました。また、今月の21日現在となりますが、男女比の比率です東RCですけども、今、女性は2名ということになっておまして、北RCが3名ということで、パーセンテージに言いますとまあ、5%前後というふうに男女の比率構成となっております。次に年齢構成を私の方でちょっと調べさせてもらいました。うちの東クラブにおいては、だいたい70代から80代とちょっと高齢になっておまして、でも最近ちょっと40代と50代が少し入ってきております、北クラブさんにおかれましては、圧倒的に50代の方が多くて40代の方もすごく頑張ってるらしいです。で、今こうしてみますとちょっと横のグラフですけど、世代の人分かり易く書いてありますので、東の場合は80代を頭にして、北さんの場合は20代を頭にして書いておます。パーセンテージで言いますと東クラブは70代、80代、50代で75%、北クラブさんにおいては50代60代が73%と若い構成となっております。次になります、これがガバナーマンスリーレターといういつも出されているものからの出席率をチェックアップしまして、これが2020年6月から23年7月などの一年間のグラフとなっております。平均で東クラブは74.2%という出席率となっております、また北クラブ様においては、52.3%というちょっとまあ真ん中ぐらいの数値になっておりますが昨年9月の北クラブさんの100%というふうには資料にはありまして、素晴らしいことであるなと私は読み取らせてもらって、これで正解ですよ。何があったのか、ちょっとあの祭りをやったので100%出たのでびっくりしてました。はい。こうしてみますと働き盛りにおいて、やっぱり忙しい方がいらっしゃる北クラブさんとうちのクラブとしては少し落ち着いた方になってる年齢構成というふうに読み取れます。まあ、その中でどのクラブの新入会員を決めた入会三年目までの会員に対するオリエンテーションを開催すると言っております、当クラブにおきまして、10月の20日になりますが、第一回目の新入会員に対してのオリエンテーションを開催いたしました。

今回は通常3年目と言うんですけども、5年目まで広げることによりまして抜粋したロータリーの歴史と編



成というものを作成しまして、またロータリー情報研究会という親会の方から発行されています。本年8月に最新版改訂されている今日からロータリアンという最新版第19号各その入会の若いメンバーに配布致しまして、まあ新入会員に対する理解促進に努めて入会頂いた方に対してのロータリー活動や要望の説明などをしておりまして、入会に対しての理解度を高めていただくために何とか努力をして参加しやすい環境づくりを進めております。

また、本年度ゴードン・R・マッキナリー国際ロータリー会長は会長イニシアチブで三本の項目を掲げております。

メンタルヘルスの優先、バーチャルクオリティーを通じた世界平和構築、そして女子のエンパワメントですね。その二番目のバーチャル交流を通じた平和構築では時間、健康、また経済的な理由で入会が困難な人に参加の道を開くと提言されております。まあ、今後、どのようにしてその進め方をしているのか？今非常に重視したいところがございます。それでは、ここで本年度の私たち東クラブの取り組みを少し紹介させていただきます。年2回程度の企画と致しまして情報集会というものを開催いたしまして、今回のテーマは会員増強に繋がるためにはかいとしてどうしたらいいかということテーマとして皆さんで話し合ってくださいました。今週の火曜日になりますが、私の担当例会がありましてその中で各班長より大体7名ぐらいの参加なんですけども、そこから発表をいただきました。その中で出された事案としていくつかご紹介させていただきます。当クラブは今40名ですけれども、50名から60名程度の会員が妥当ではないかという意見が出ました。また、職業分類リストを作成してアプローチをかけたかどうかという意見ですね。また、入会していただいても退会してしまっただけでは？大変痛ましい話でもあるから、退会しない努力を続ける必要があるのではないかという話が出ました。また、新しいところではパンフレットだけでなく2・3分程度の動画を作成して、その募集ツールとして使ったらどうかという話も出ました。あとは2世会員、お父さんがロータリアンであってお子様であるとか、まあ継続的なアプローチをかけたかどうかという話になりました。また入っていただいた各種同好会を積極的に開催して、楽しいクラブ運営を考えたらどうかという意見が出ました。でここでちょっと問題だったのは、勧誘をする方にもよるんですけども、勧誘に不向きな方もいるのではないかと逆に得意な方もいると思うので、その得意な方を育て上げて

たくさん加入してもらったらどうかという話もしました。ええちょっと厳しい意見としては、会員増強も大切だが、現状維持の中規模クラスのクラブを目指すのかどうかという意見も出ました。

今後も時代に即した女性会員やLGBTQの方も意識することが必要ではないかという意見も出ました。うちの会長は池田会長なんですけども、まあとにかく会長の情熱をぶつけることが大事じゃないかという意見も出ました。また、2017年に近江谷西RCが提唱した見識の深い経営者の皆様と質の高い交流を図ることによって、ごく自然的にビジネスに繋がることも伝えていくことが大切ではないかという意見も出ておりました。で、今のまあ、当クラブの現状維持しながら、あと十名程度の会員増強をしていくことが良いのではないかという総体的に意見として読み取ることができました。また、当会としては年間6例会と4事業を計画しております、最初の例会といたしまして、8月29日の担当例会において帯広西ロータリークラブ小谷典之ガバナーエレクトをお迎えしましてDEIについてのご教授を頂き当会に対してDEIについての理解を深めていただく担当例会を開催いたしました。最後になりますが、国際ロータリー第2500地区ガバナー鶴見誠一郎がガバナーの地区活動方針の4番目にDEIを推進し、今の会員を大切にしながら新たな会員を歓迎しましょうと書いてありました。また、会員増強とは経済活動と非常に密接な関係があると認識しております。社会的余裕がないと入会しない、時間的余裕がないと活動出来ないという言葉が常日頃からお聞きしておりますが、そのことを含めた中で国際ロータリークラブとしてどのように考えているのか、また、私たちもどう考えて活動しているのがいいのかを今まさに手探りで進んでいるところです。しかしながら、ロータリアンの皆様のお力、また、この十勝帯広においてもアフターコロナという中で、まあ経済が少しずつ循環回りだしているところがございますがロータリアンの皆様のチャンネルの地域に対する活動の流れを持って、この地域がロータリーの活動が盛んな地域になることを私たち東クラブとして望んでおりますし親会でもあります北ロータリークラブの皆様も是非、経済を回していただきたいことをお願いいたします。今日こういう場を設けていただきまして、実はこういう場、私の経験上、初めてでございまして古いパソコン持込させて頂いて、これ以上の物作れなくて大変失礼いたしました以上をもちまして、私からの卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

■ 次週のプログラム予定

「会員卓話又はゲスト卓話」

■ 閉会宣言

■ 点鐘

石岡 幸雄 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■ 出席報告 / 長谷川道正 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	メイクアップ	欠席	出席率
65	60	29			48.3%